

平成29年度 第6回 酒田市総合計画未来会議 (兼)対話を通じた市民参加によるまちづくり計画シンポジウム

日時 | 平成30年3月24日(土)
13:30~16:30
場所 | 総合文化センター
3階 コミュニティルーム

次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 2年間の取組報告

おおよその時間配分
13:35~(15分)

4 フロア参加型パネルディスカッション

- ・自己紹介タイム 13:50~(10分)
- ・パネリストからの事例紹介 14:00~(85分)
- ・ ~ 休憩 ~ 15:15~(10分)
- ・語り合い(ワーク1) 15:25~(45分)
- ・ふりかえり(ワーク2) 16:10~(10分)
- ・まとめ 16:20~(10分)

5 その他

6 閉 会

コーディネーター



加留部 貴行 氏
(かるべたかゆき)

- ・九州大学大学院統合新領域学府客員准教授
- ・認定特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会理事・運営委員
- ・特定非営利活動法人日本ファシリテーション協会 フェロー
- ・酒田市総合計画市民参画アドバイザー

1967年福岡県出身。九州大学法学部卒業後、西部ガス(株)入社。2001年に福岡市へNPO・ボランティア支援推進専門員として2年半派遣。07年から九州大学へ出向し、ファシリテーション導入を通じた教育プログラム開発などを担当。2011年4月に独立。現在は、加留部貴行事務所AN-BAI代表。全国各地の自治体等でファシリテーション研修などを数多く手掛ける。酒田市では平成30年度からの新しい総合計画の策定にあたり、2年に渡り寄り添いご指導いただいた。

パネリスト



佐藤 淳 氏
(さとう あつし)

- ・青森中央学院大学経営法学部准教授
- ・早稲田大学マニフェスト研究所招聘研究員

1968年青森県十和田市生まれ。早稲田大学商学部卒業後、さくら銀行(現三井住友銀行)入行し12年間勤務。2006年日本社会事業大学専門職大学院福祉マネジメント研究科修了。2007年早稲田大学大学院公共経営研究科修了。2015年4月より現職。10年前より牧之原市の対話による協働のまちづくりに携わり、牧之原市の市民参加と協働のあゆみに寄り添ってきた。地方議会改革、自治体職員の人材マネジメントに関する講演や、住民参加型ワークショップのファシリテーター等、精力的に活動されている。



高橋 由和 氏
(たかはし よしかず)

- ・特定非営利活動法人きらりよしじまネットワーク事務局長
- ・おきたまネットワークサポートセンター事務局長
- ・山形県地域活動支援アドバイザー

1989年川西町の体育指導員として地区公民館事業に関わる。2002年サラリーマンを辞め、吉島地区社会教育振興会勤務、事務局長に就任。2007年きらりよしじまネットワーク設立、事務局長就任。2011年おきたまネットワークサポートセンター設立、事務局長就任。今までの地域づくりのシステムを根本から見直し、住民ワークショップを取り入れた地域の合意形成を推進してきた。県内外で研修講師等を数多く務め、酒田市の大沢・田沢地区では、住民自らが地域を見つめ直すワークショップのコーディネーターを務めていただいた。



丸山 至 酒田市長
(まるやま いたる)

昭和29年酒田市生まれ。昭和52年山形大学人文学部卒。同年酒田市職員採用。平成21年健康福祉部地域医療調整監、平成22年財務部長、平成24年総務部長、同年12月酒田市副市長を経て、平成27年9月酒田市長に就任。現在1期目。東北地区港湾整備促進協議会会長。平成29年10月、第12回マニフェスト大賞優秀マニフェスト推進賞(首長部門)受賞。